

# 白衣アート



## 白衣アーティスト 坂本いっき

+看護師デザイナー

## 協力アーティスト

氷染色家 Sayaka Asai

はかなさや不完全さを受け入れることを中心とした美学のもと、  
日常に潜む美をコンセプトに、氷で布を染める「氷染め」技法を発案。  
武蔵野美術大学在学中、特殊デザイン技法特許を取得。  
現在は東京を拠点に国内、海外にて個展開催、アートフェアへ参加。  
2020年 ReAI Art fair ミラノ 100人のアーティストの1人に選ばれる。  
2021年 4ART WORLD AWARD スイス世界3位受賞、NFTアート販売。  
2022年フランスにある城 CHATEAU ORQUEVAUX へ招請、作品収蔵。



協力アーティスト募集中

看護師が着ている白衣。  
なぜ白いのか？  
いや、なぜ白くなくてはいけないのか。

白衣の存在によって看護師は、  
“こうあるべき”理論によって個性を失っている。  
「看護師さん、看護師さん」  
そう呼ばれる私たちには、名前がある。  
個性もある。一人一人大事にする看護がある。

一人一人が輝きを放ち、個性を尊重できたなら、  
看護の質はもっと上がっていきだろう。

“白衣の天使”よりも、“私らしさ溢れる白衣の看護師”

白衣が自分らしくアートされ、これが私の看護だと  
表現することで、看護師はやりがいを強く感じられる。

人に幸せを与えるならば、  
まずは自分から幸せであろう。

看護師にも個性を。  
白衣にも、個性を。

幸せの連鎖を生む活動が、白衣アートである。